

CONTENTS

事業紹介	2
常務のつぶやき	3
特集 新任職員座談会	4
介護技術の学び	
特別養護老人ホーム白楽荘	7
『優良防火対象物認定を受けました』 『「NHK 歳末たすけあい」助成金で 導入しました』	8



表紙イラスト
白楽荘介護職員 高橋俊一郎

常務のつぶやき 日々雑感

少し早いですが9月21日は世界アルツハイマーデーです。そのため、我が国においても毎年9月には認知症月間や認知症週間などが各自治体で設定され、認知症や認知症ケアについて啓発が行われています。

ところで皆さん、長谷川式スケールをご存じですか。これは現在認知症の診断に広く用いられる認知機能テストの一種で医師の長谷川和夫さんにより考案されました。その長谷川先生は昨年11月に92歳でお亡くなりになりましたが、2017年にご自身が認知症になられたことを公表され「当事者」になってわかったことなどを発表されています。

そのなかで認知症は「確かさ」が揺らぐことであるとありました。忘れてしまうことが多く確信が持てない。だから何度も同じことを確認したり聞いたりする。でも何度確認してもそれがまたあやふやになり結局いつまでも確信がもてないとのこと。そんな時、接する人には「こうしましょうね」「こうしたらどうですか」と自分からどんどん話を進めるのではなく、本人の話を「待つ」「聴く」をして欲しいと。認知症はやはり本人も不便でそうとうもどかしいものなのでじっくり向き合ってくれると安心すると話されています。

一方、厚労省の調査では2025年には認知症高齢者は約700万人と推計されており、実に高齢者の5人に1人は認知症という割合です。しかし、人口自体は減少しており生産年齢人口の減少も顕著です。そして、そのような状況のなか私たち介護事業者は生産性の向上が求められ、いかに社会保険料を抑制して、より効率的により人手をかけずにケアを提供する方向に向かっているように感じます。

私たち介護事業者が認知症の方1人1人にじっくりと向き合い最適なケアを提供していくためにも、より多くの人に認知症や認知症ケアについて知ってもらうことが重要だと考えています。

常務理事 鶴岡 哲也

社会福祉法人楽友会の施設事業所

特別養護老人ホーム白楽荘

TEL:042-376-1811 FAX:042-371-1562

軽費老人ホーム偕楽荘

TEL:042-376-1711 FAX:042-337-0327

白楽荘デイサービスセンターえがお・ほのぼの

TEL:042-376-2942 FAX:042-376-4962

ほのぼの堀之内（認知症対応型通所介護事業所）

TEL:042-682-3186 FAX:042-682-3187

白楽荘訪問介護事業所

TEL:042-376-1866 FAX:042-376-4962

白楽荘居宅介護支援事業所

TEL:042-376-4968 FAX:042-376-4962

白楽荘居宅介護支援事業所とよがおか

TEL:042-313-7992 FAX:042-313-7993

多摩市多摩センター地域包括支援センター

TEL:042-376-2941 FAX:042-376-1815

八王子市高齢者あんしん相談センター由木東

TEL:042-689-6070 FAX:042-689-6071

法人本部（経営管理本部）

TEL:042-374-4649 FAX:042-371-1562